

岡山大学国際同窓会

OKAYAMA UNIVERSITY
INTERNATIONAL ALUMNI ASSOCIATION(OUIAA)



OKAYAMA
UNIVERSITY

NEWSLETTER VOL.15 2021年1月

世界への扉を開く

目次

会長挨拶	1	岡山大学国際同窓会第10回総会報告	3
副会長挨拶	2	岡山大学ニュース	
岡山大学のCOVID-19関連の取組状況		海外における新しい生活様式について	4
岡山大学ホームカミングデイ2019関連行事報告		事務局より	



会長挨拶



私は岡山大学国際同窓会(OUIAA)の会長に2019年に就任しました。2019年の終わりには新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が出現し、世界に広がりしました。2020年11月には6,100万人以上が感染し、150万人もの人が亡くなっています。この数字は現在も急速に増えていますが、まだこの感染症根絶の目途はたっていません。このパンデ

ミックにより、世界の医療体制は試され、世界の多くの国における準備不足を露呈しています。先進国も例外でなく、罹患率や死亡率の点で、低所得国以上に苦しんでいます。世界中の多数のイベントが中止または延期になっています。岡山大学国際同窓会総会も2020年10月に開催の予定でしたが、延期せざるを得なくなりました。こうしたことは、岡山大学国際同窓会の設立以来、例をみない状況です。

岡山大学国際同窓会総会を2021年の1月に延期せざるを得ないのは非常に残念です。支部における重要事項等を協議できるよう、1月上旬にオンライン会議が予定されています。私は同窓生は岡山大学留学時に培った研究について広めるように努めるべきであると強調したいと思います。岡山大学は世界の科学界において広く知られるべきですし、そのためにも皆さん一人ひとりが岡山大学の「大使」として、皆さんの国で行動するべきです。皆さんは岡山大学において、すばらしい研究を実施された優秀な方々ですので、ぜひお願い

岡山大学国際同窓会会長 Myo Khin

したいです。

医療関係者として、私は少し注意点を付け加えたいと思います。来年、新型コロナウイルスのワクチンが利用できるようになるかもしれませんが、政府は配付の優先順位を付けざるを得ないかもしれません。すべての人が利用できるとは限りません。そのため、私たちはワクチンが広く普及するようになるまで自分自身で気を付けなければなりません。新型コロナウイルスが広まって既に1年近く経っていますので、科学界は新型コロナウイルス感染症の基本的な事項、すなわち病気の特徴や一般的にどのように伝染するか、また考えられる結果の概要をまとめています。私たち一人ひとりがこれらの情報に基づいて、生活することがとても大切です。注意して、油断しないことが非常に重要です。

最後に私は同窓生の皆さんに「3つのC」(換気の悪い密閉空間(Confined and enclosed spaces with poor ventilation)、密集(Crowded places)、密接(Close-contact settings))を避け、「3つのW」(マスクを着け(Wear your mask)、距離をとり(Watch your distance)、手洗いを行う(Wash your hands))を実施するよう、もう一度注意を促したいと思います。皆さんが今後も心身ともに健康で、新型コロナウイルス感染症を乗り越えられますよう、心よりお祈り申し上げます。

※2020年11月寄稿。原文からの翻訳は岡山大学国際同窓会事務局によるものです。
正確な表現については、英語版をご参照ください。

副会長挨拶



岡山大学国際同窓会役員の郭艶萍です。2019年4月から国際同窓会副会長を拝命し、国際同窓会事務局の皆様をはじめ、同窓会会員皆様のご協力をいただき、この2年間、務めさせて頂いております。この場をお借りして心より感謝の意を表したいと思います。

岡山大学国際同窓会は2011年に設立されてから、既に9周年を迎えました。この間、世界において55箇所の支部及び通信拠点が大きく発展してきましたおかげで、世界各地にいらっしゃる同窓生の皆様をネットワークで繋ぐことができました。

岡山大学国際同窓会副会長 郭 艶萍

2020年はあと1ヶ月で終わりますが、年頭から突然発生した新型コロナウイルス感染症が猛烈な勢いで世界中に蔓延しており、日常生活に多大な影響をもたらしてきました。このような中、各地にいらっしゃる会員の皆様におかれましては、各自の状況を踏まえ、お元気でご活躍のことと拝察いたします。これからも新型コロナウイルス感染症に気をつけつつ、皆様がそれぞれの場でご活躍されますようお祈りいたします。

同窓生の皆様、手を繋いで、輪を作って母校岡山大学のこれからの発展のために一緒に頑張りましょう！

※2020年11月寄稿。

岡山大学のCOVID-19関連の取組状況



2020年は未曾有の新型コロナウイルスによる感染症が全世界を襲い、未だに感染は拡大し続けています。このような状況では国境を跨いだ自由な人の往来はできず、本学においても、国際交流プログラムの多くを中止せざるを得ませんでした。国際同窓会支部におかれましては、各国での感染状況や生活の様子に関する情報をお寄せ頂き、ありがとうございました。国際交流活動の参考にさせて頂きました。交流が分断されて孤立しがちになるパンデミックな状況においては、これまで以上に国境を越えた人々の交流が大切であると考え、新し

岡山大学副学長（国際担当） 木村 邦生

い取り組みとしてリモート技術を駆使したバーチャルな国際交流プログラムを実施しております。一方で、留学生の生活が困窮して来ており、本学としても修学支援はもとより、経済的な支援も行ってきました。加えて、岡山大学Alumni、地元企業や団体など多くの皆様方からも心温まる経済支援や食糧支援を頂戴し、厚く御礼申し上げます。日本では、10月になってから留学生の早期入国が開始され、少しずつですが留学生の受入が始まっています。新型コロナ感染症の終息はまだ先になりそうですが、終息後の新しい世界の中で活発な国際交流を展開して参ります。ご支援とご協力をお願い致します。

岡山大学ホームカミングデイ2019関連行事報告

国際同窓会では、ホームカミングデイ2019に際し、10月25日（金）に岡山大学南福利施設（ピーチユニオン）にて、国際同窓会第9回総会を開催しました。

総会の開催に際し、最初に榎野博史岡山大学長及び小長啓一岡山大学Alumni（全学同窓会）会長にご挨拶をいただきました。今回の総会では、国際同窓会会則の改正及び新しい役員の選任について審

議され、案のとおり了承されました。新しい国際同窓会長には、ミヤンマー支部長のミョーキン氏が就任されることになりました。

総会に引き続き開催した情報交換会には、国際同窓会会員や本学教職員、教職員OB等約45名が出席し、活発な意見交換・情報交換が行われました。



【参考：国際同窓会支部代表者の来学に関する新着ニュースへのリンク】https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id8876.html

岡山大学国際同窓会第10回総会報告

国際同窓会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、第10回目となる総会を2021年1月7日(木)にオンラインで開催しました。

ミョーキン国際同窓会長の開会の挨拶に続き、榎野博史岡山大学長にご挨拶いただきました。また、来賓としてご出席いただいた岡山大学グローバル人材育成院海外特別教授に就任されたUtak Chung様、Bui Thien Thu様からもお言葉を頂戴しました。

来賓挨拶の中で、Utak Chung様からはSDGs推進のためのアイデアが提案されたほか、Bui Thien Thu様からはこれまでの本学との関わりについてご紹介いただきました。お二人からは、今後も海外特別教授として積極的に本学の活動に協力していきたいとの抱負が述べられました。

今回の総会では、本学の在学生2名に通訳としてご協力いただき、役員の選任について審議されたほか、岡山大学グローバル人材育成院海外特別教授・海外特任大使の紹介や、新型コロナウイルス感染症に関連した現地の情報が中国(長春支部長 郭 艶萍様)、ポーランド(ポーランド支部長 Anna Dzienis様)及びケニア(ケニア支部副支部長 Willis Owino様)から報告されるなど、活発な情報交換が行われました。

佐野寛岡山大学理事・総括副学長の閉会の挨拶により、総会は終

了しました。初のオンライン開催となった総会には、世界各国から多数の国際同窓会員の方にご出席いただき、支部とのネットワーク強化が図れました。



※出席支部(12支部20名)

上海支部1名、長春支部3名、ダッカ支部1名、中国華中地域支部4名、釜山支部1名、北京支部1名、大連支部1名、エジプト支部1名、ミャンマー支部1名、ケニア支部1名、ポーランド支部1名、マンダレー支部4名

※出席者総数: 約40名(来賓、岡山大学関係者含む)

岡山大学ニュース



岡山大学とUNCTADが包括連携協定を締結
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9033.html



タイに日本留学海外拠点連携推進事業
ASEAN拠点バンコク事務所を開設
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9116.html



ミャンマーで元日本留学生同窓会・壮行会を開催
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9187.html



THE大学インパクトランキング2020で国内9位に!
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9365.html



岡山大学・米国務省「重要言語奨学金(CLS)プログラム」
秋期オンラインコース開講式を挙行政
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9679.html



国立六大学スラバヤ事務所(インドネシア)
開所式を挙行政
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9854.html

海外における新しい生活様式について

【インドネシアより】

インドネシアにおける新型コロナウイルス感染症にかかる状況は、他の国と変わりありません。政府は市民の活動に一定の制限を設けています。ほとんどの活動は、在宅で行わなければなりませんし、公共の場においては、全員マスクを着用しなければなりません。感染が拡大してから最初の3カ月間は、食料品を提供するお店や市場を除き、ほぼ全ての公共施設が閉鎖されました。2020年7月にオフィスや公共の場は、制限付きで再開されました。学校においては、様々なプラットフォームを利用したオンライン学習が導入されました。大学においては、最終学年の学生のみ、厳格な手続きの下、午前9時から午後3時までの間に限り、大学構内での活動が許可されています。在宅勤務は、オフィスでの勤務に比べ、作業量が少なくとも2倍に増えており、想像していたよりも大変です。現在のところ、政府は2020年12月まで在宅勤務を課す予定です。一日も早くこのパンデミックが終息するよう願っています。

インドネシア支部長 Andi Salamah

※2020年10月寄稿。原文からの翻訳は岡山大学国際同窓会事務局によるものです。
正確な表現については英語版をご参照ください。



【米国 ウィスコンシン州より】

ウィスコンシン州は、米国中西部、シカゴの北に位置しております。今年の秋は「大統領選の激戦州のひとつ」としておよび「Black Lives Matterに関する事件やデモ」など、日本のニュースでご覧になられた方も多くいらっしゃったのではないかと存じます。米国ではコロナ感染者が世界最多となっておりますが、「自由」を求める国民性に加えて、大統領選のための集会などの様々な事情により、コロナの拡大に歯止めがかかっていないように思います。今年の春に第一波が参りましたが、現在は冬の到来もありまして一日当たりの新規感染者数は春の10倍以上に増えております。州内では、春にニューヨーク市で用意されたように急造の「野戦病院」が現在設置され稼働しております。日常生活では、州政府もしくは市レベルでのオーダー（命令）により、屋内でのマスクの着用などが細かく決められています。マスク着用派が多数ではありますが、マスク反対派は意外とたくさんいます。いまだに「コロナはでっちあげだ」と信じている人も実際にいます。私は大学病院勤務ですが、リモート

ワークに関しましては、大学、病院内の会議（症例検討会や学生の症例発表なども含めて）は春以来すべてオンラインになりました。州内の大半は北海道のように畑や牧場が広がっておりますので日常で治安上危険を感じることはありませんが、大統領選前後には都市部ではデモが頻回にありました。おおむね平和的なデモですが、市街地の商店は窓ガラスをベニア板で覆ったりしています。春には国外を含めた州外への不要不急の外出は大学から禁止されておりましたが、現在は解除されております。州内での自己隔離のルールはありませんが、現在ウィスコンシン州はニューヨーク州やシカゴ市などから感染地域に指定されておりますので、当州内からそれらの都市を訪問した場合は、2週間の自己隔離が必要になります。コロナが早く終息に向かうことを切に祈っております。

ウィスコンシン通信拠点長 甲元 拓志

※2020年11月寄稿。

事務局より

事務局からのお願い

- ◆ 各支部の活動状況などを国際同窓会事務局までお寄せください。ホームページ等でご紹介させていただきます。
- ◆ ご住所やご連絡先等、ご登録いただいている会員情報に変更のある場合は、速やかに国際同窓会事務局までご連絡ください。皆様のご協力をお願い申し上げます。

岡山大学国際同窓会

〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学国際同窓会事務局（岡山大学国際部）

Email: ouiaa@adm.okayama-u.ac.jp



URL : <http://alumni.ouic.okayama-u.ac.jp/>

Facebook : <https://www.facebook.com/OUIInternationalAlumniAssociation>